

MARUEI MISSION

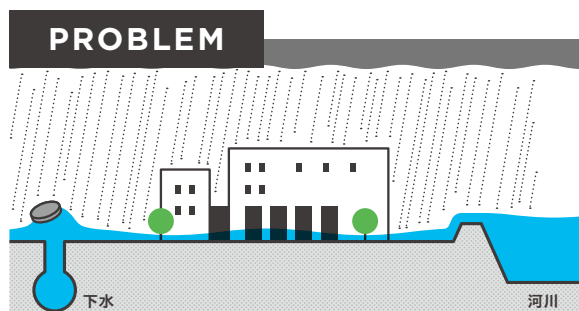
人と環境と地域のための価値創造



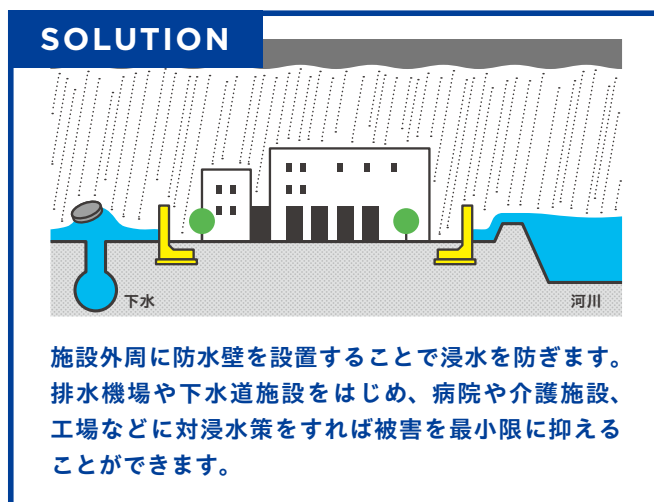
施設を守る

河川氾濫や内水氾濫による浸水から施設を守ります。

詳しくは
こちらから



近年は河川氾濫による水害や、ゲリラ豪雨に対し排水が追いつかず処理できない雨水が建物に浸水する内水氾濫が多発しています。特に排水機場等の重要施設を浸水被害から防ぐことが急務となっています。



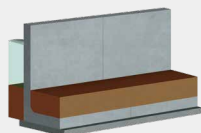
施設外周に防水壁を設置することで浸水を防ぎます。排水機場や下水道施設をはじめ、病院や介護施設、工場などに対浸水策をすれば被害を最小限に抑えることができます。

PRODUCTS

MC 防水壁工法 NETIS登録番号 KT-230247-A

地盤や地中に埋設された管の状況など、施設の立地状況に合わせたタイプの選択が可能

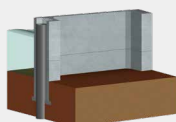
- CASE 1
- 用地制約無し
 - 埋設物回避が不要
 - 浸水高3m未満



MC防水ウォール

自立式L型構造のため、施工性に優れています。

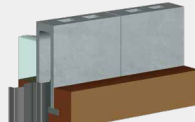
- CASE 2
- 用地制約有
 - 埋設管回避が必要
 - 地盤が良質かつ浸水高3m未満



MC防水パネル

鋼管杭と併用するハーフプレキャスト構造で、用地に制限がある場合でも施工可能です。

- CASE 3
- 用地制約有
 - 地下水浸透の遮断が必要
 - 浸水高3m以上



MC防水ブロック

鋼矢板と併用するハーフプレキャスト構造で、用地に制限がある場合でも施工可能です。

- CASE 4
- 鋼矢板で防水壁の構築
 - 敷地内側のコンクリート被覆不要
 - 浸水高3m以上



エクステリアパネル

鋼矢板などの表面に設置するコンクリート壁で、景観性・施工性、作業環境が改善できます。

詳しい内容は丸栄コンクリート工業までお問合せください

支店・営業所はこちらをご確認ください。▶

